



条幅規定

成家 山本 安子

筆力十分。直線を生かした力強さのある草書作品である。太細、大小、潤渾をバランスよく配置しながらも気脈の通った実力十分の作品である。永年の努力の蓄積の成果が実った。

条幅随意

師範正 藤元 山翠

変化に富み、豊かな表現力を感じる。鋒の開閉も鮮やかで、浮沈による潤渾が見事である。字間の疎密が観ている者に間を与え、じつくりと鑑賞させるという技は流石である。

条幅随意(臨書)

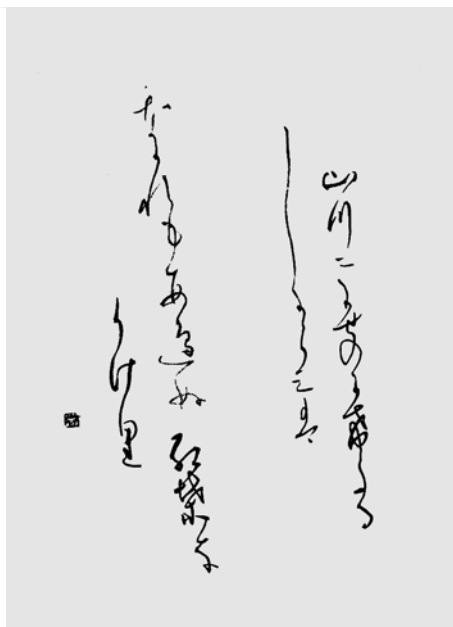
師範正 樋口 卓也

真面目な臨書作品。原拓をよく観察し、品格の高い作品となった。古典は書家の栄養素である。指導者の力量の一つは、いかに多種にわたる古典を勉強しているかである。精進を。右上りに注意。

半折
1/2
横

成家 深町 鳳月

何という思い切りの良い作品
であろう。奇抜な表現でありな
がら、細部に渡り計算された空
間、潤渇、大小。隙なくまとめ
た、現代性豊かな表現力と感性
は見習う所が大いにある。



半紙規定

師範正 満江 寿琴

一気呵成に書きこん
だ気脈の通った秀作で
あるがや、線が軽く脆
い。これに遅速の变化
が加味すれば鬼に金棒
であろう。さらに精進
を。

半紙随意

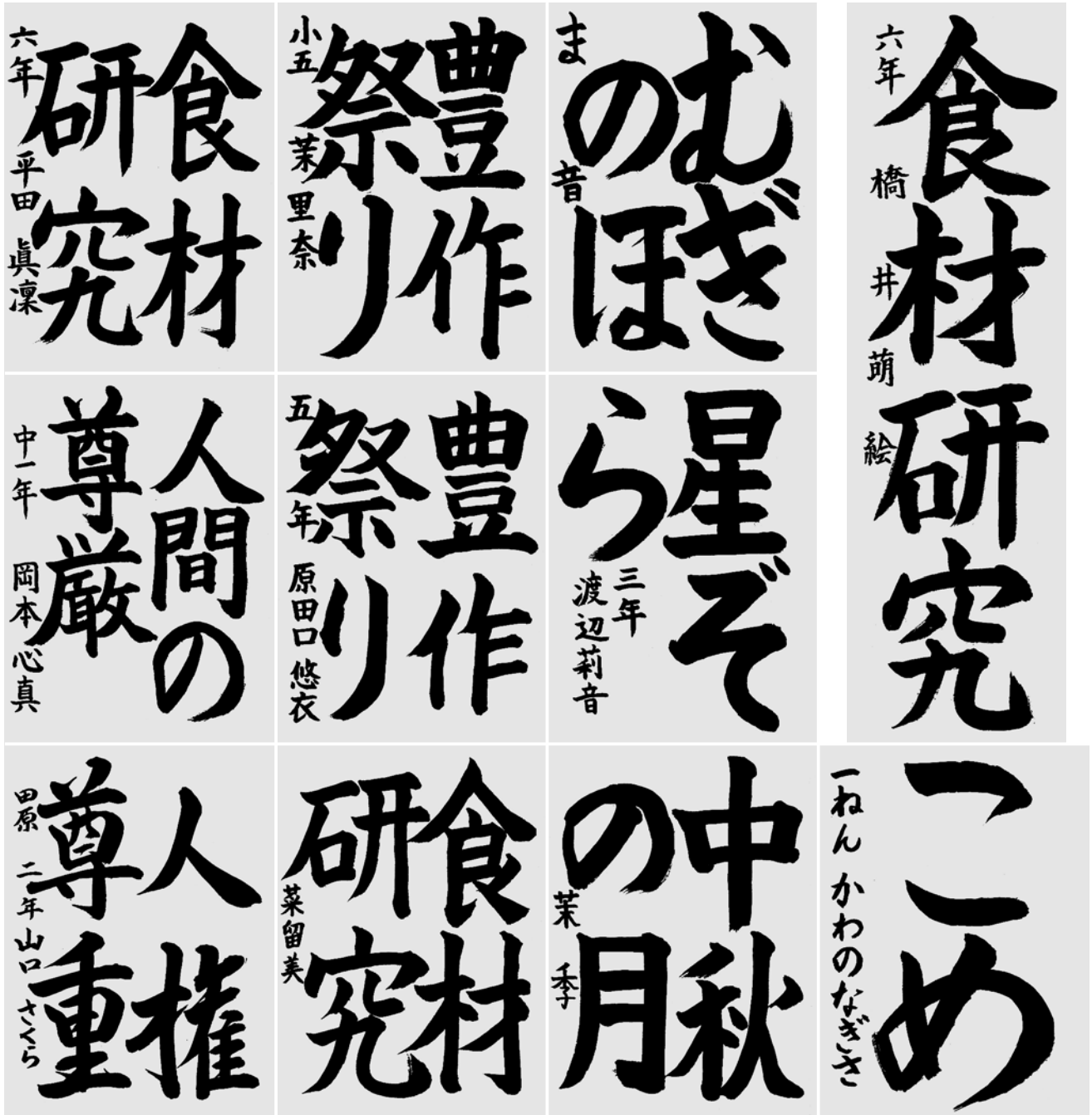
成家 伊良子喜代

無理な奇抜な表現は
避け、筆力充分に自由
に書作された空気が窺
え、好感のもてる作品
である。仮名の王道を
行くが如く精進を期待
する。

半紙随意(臨書)

準師範 高山奈津季

最近メキメキと頭角
を現わしてきた若者で
ある。線に深味と落着
きも感じられ、ピンと
張りつめた緊張感の中
に品格も感じる。精進
を。



学生部条幅 (1/4)

小六 準五段 橋井 萌絵

力のこもった強い線で、堂々と書いています。日頃の練習の成果だと思えます。これから今の気持ちを忘れず、頑張ってください。

安河内希音

小二 4級

紙いっぱいに「希望ちゃん」の元気があふれていて、見ていて気持ちのよい作品です。お習字の楽しさが伝わってくる作品です。

渡辺 莉音

小三 準初段

漢字と平仮名のバランスがよく、名前までとてもじょうずに書いています。しっかりと練習の成果が伝わってくる作品です。

江口菜里奈

小五 準五段

難しい課題を、力のこもった線で堂々とまとめ、さすがが上位有段者の作品です。さらに上を目指して頑張ってください。

原田口悠衣

小五 準四段

温か味のある線で、漢字と平仮名のバランスも良く、明るい作品です。名前の練習もしっかりと出来ていて素晴らしい。

平田 眞凜

小六 五段

とても難しい課題でしたが、しっかりと練習が出来ています。本文・名前とも完成度の高い大人顔負けの立派な作品です。

岡本 心真

中一 準特待生

本文・名前とも完成度の高い作品です。さすが準特待生ですね。頂上まであと一歩です。頑張ってください。

河野 風紗

小一 6級

おてほんをよくみてとてもじょうずにかけましたね。なまえもつばです。これからがんばってください。きいてほしいです。

梶原 菜季

小四 準3級

「秋」が特に難しかったと思いますが、お手本を良く見て、バランスよく書いています。今後、さらに期待しています。

友添菜留美

小六 準六段

全体のバランスが難しい課題でしたが、上手にまとめています。さすがが上位有段者ですね。伸びのある線にとっても魅力があります。

山口さくら

中二三 準六段

明るく伸びのある線がとて魅力的な作品です。名前まで、きちんと書いています。「特待生」を目指し、頑張ってください。

(8月末日締切分)

(坂元紫香先生評)

段	横								
氏名									
キ									
は	う	お	ん	お					
ら		い		む					
は	さ	し	あ	す					
な	あ	い		び					
	ど	ご	が						
	う	ち	と	た					
	ぞ	そ	う。	く					
				さ					

駅には戦争に行く人があ
つて、ときどきばんざいの
声やまたたえず勇ましい
軍歌が聞こえてきました。

光のおみが、底の白い岩の上で、美しくゆらゆらのびたり縮んだりしました。あわや小さなごみからは、まっすぐなかけの棒が、ななめに水の中に並んで立ちました。

昼すきには、きれいな溪流に沿つて
山路へかかりました。美しい青空、
桃の花が咲く山村、橋の上からは
あゆの泳ぐのが見られます。生まれ
て初めて見る、それは桃源郷でした。

役 名
民 名
安部 麻耶

役 数					
氏 名	は	は	し	朝	
	見	は	た	か	
	に	黄	き	ら	
	行	色	つ	雨	
	き	い	ね	が	
	ま	バ	の	ふ	
	し	ケ	子	り	
	た	ツ		ま	

ぼくは、まず音読の練習をさ
 ちんとしようと思う。そして、
 授業中に発言するときも、口の
 開け方などに気をつけて、しっ
 かりと声を出していきたい。

校 名	秋山里佳
氏 名	

光のあみが、底の白い岩の上で
美しくゆらゆらのびたり縮んだ
りました。あわや小さなごみか
らは、まっすぐなかけの棒が、なな
めに水の中に並んで立ちました。

姓 名	氏 名
亀川	みずき

かき氷をぐくぐく口にしていけない。それでもシロップの原色、脳天に走る稲妻と共に、小さな雪山を崩してゆく。威触が蘇る。冷房の喫茶店ではなく、駄菓子屋の店先。炎天下の小景である。

うでがだんだん重たくなる。足がふらつき、目が回る。朝やけ雲も、水平線といっしょに回った。

ぼくはます音読の練習をき
 ちんとしようと思う。そして、
 授業中に発言するときも、口の
 開け方などに気をつけて、しっ
 かりと声を出していきたい。

夜 録
氏 名
築地原 百音

昼すぎにはきれいな溪流に沿つて
 山路へかかりました。美しい青空
 桃の花が咲く山村、橋の上からは
 あゆの泳ぐのが見られます。生まれ
 て初めて見た。それは桃源郷でした。

姓 名	田口 美来
氏 名	

夏李オリンは、ワシントン大会に開幕し、
たれ、つて開演地を応援したと語ったが、
朝子は、その真つさに叫ぶのをすね、
四半に一度その瞬のたに予選を賭け、
抜き自とも聞かされた選手の顔に、重く、
美しく輝くその光を、
お盆休みに皆で合点し、試合の熱気や
ワシントンの街の様子など、お土産話を多くみ
に、といふ。

と美

木原 羽菜
小一 準5級
むずかしいひらがなも、おてほんをよくみて、ていねいにかけています。このちようしでこれからがんばつてくださね。

原 千尋
小二 2級
むずかしい漢字
もしっかりと練
習のできたりっ
ぱなさくひんで
す。さらに上を
めざして一まい
でも多く練習し
て下さいね。

自見 祐花
小三 準1級
明るくいきおいのある線がみりよく的な作品です。『段』までもう一歩です。これからの『祐花さん』に期待しています。

山口孝之助
小四 初段

秋山 里佳
小五 三段

築地原百音
小五 準三段

お手本をよく見て一生けん命に、そしてペンを使つて、とても丁寧に書いています。ペンを軽くにぎるとさらによりなおりますよ！

ペンを上手に使
いこなし、明る
く伸びやかに書
けています。行
の中心が少しお
しい所がありま
すが、良い線
を持っています！

お手本をしつかりと観察し、漢字と平仮名のバランスも良く明るく書いています。さらに上の段を目指してがんばって下さい。

相良 樹里

亀川みずき

田口 美来

小六 準六段
伸びやかな線に
魅力を感じます。
ペンを上手に使
い、さすが上位
有段者の作品で
す。今後はお手
本の細部まで観
察してほしい。

小六 準二段
お手本をよく観察し、本文・名前までとても丁寧に書いています。上位有段者に負けない力を持っています。期待大です。

中学 特待生
さすが「特待生」
の作品です。日
頃の努力の賜で
すね。この調子
で、勉強や部活
との両立も頑張
って下さい。期
待しています。

安部 麻耶

西桂華

宮本 久美

中学 準特待生
漢字と平仮名の
バランスが良く、
明るくすっきり
と書けています。
頂上までもう一
歩です!! 特待生
を目指して頑張
って下さい!

一般 師範
本文からの名前
まで自己の自然
な流れと小気味
よいリズムが作
品に生命力を与
えています。今
後の更なる精進
に期待します。

一般 準師範
文字の大小の變化や抑揚の變化が自然で、作品が明るく纏つています。心の充實を感じます。
今後、さらに期待しています。